

パブコメ意見例

(注) 下記意見例は、「元気な日本復活特別枠」要望に関するパブリックコメントにおいて、国立大学に関係する事業について、「3. その他この事業に対する評価(よい点)」及び「4. その他ご意見」欄に意見を記載する際の参考として、国大協事務局において種々の意見例を作成し、アトランダムに列挙したものであり、適宜ご参照の上、実際の意見の提出に当たっては、各自のお考えに従って記載して頂くようお願い致します。

(事業番号：1901)

(事業名) 安全で質の高い学校施設の整備

◆国立大学法人施設の耐震化の推進(要望額:51億円)

(法人・教職員)

- 施設の耐震化は、多くの人が集まる大学で安心安全に教育研究活動を進める上で不可欠であり、いわゆる「ハコモノ」への投資ではなく、日本の未来を築く教育研究への投資という観点でとらえて推進すべきである。
- 老朽化し、耐震強度にも問題のある建物の中では安心して教育や研究活動に取り組めない。将来のわが国を支える人材の育成やわが国の発展につながる研究活動は安全な環境の下ではじめて生み出されるもので、積極的な財政投資が必要である。
- 当大学には耐震性がない建物が〇〇㎡(棟)も残っており、安心・安全な教育環境を確保するためにも、施設の耐震化の予算は必要。
また、当大学では、〇〇地震の際、応急避難場所として多くの避難住民を受け入れた経験がある。地域の防災拠点としての機能を確保する上でも、耐震化は重要。
- わが国が国際競争で生き残るためには、優秀な人材を育てることが不可欠である。学生が安心して教育や研究に専念できる環境を確保する上で耐震化は重要である。
- 現在、文部科学省において、国立大学施設整備の5か年計画を策定していると聞いているが、安全の確保を含めて、予算や整備の目標をしっかりと盛り込んだものとするべきである。
- わが国の国際競争力の強化のためには、海外の優秀な研究者や留学生を惹きつける必要があり、国際水準の教育研究環境の整備が不可欠。施設の耐震化は、そのための当然の前提条件だと考える。
- 現在、〇〇を目指して、〇〇等の最先端プロジェクトを実施しているが、プロジェクトに参加する若手研究者のためのスペースが不足している。プロジェクトの更なる推進のためには、耐震化を進めた上で、今後は若手研究者のスペース確保にも取り組むことが重要。
- 教育研究施設が旧態依然としており、新たな設備の導入も実施できない状況。施設整備費の予算を増額してほしい。